

二本松市教育委員会会議録

令和4年1月20日午後1時15分二本松市教育委員会定例会議を二本松市役所教育委員会室に招集した。

○会議に出席した委員は次のとおりである。(発言内容を簡略化)

教 育 長	丹 野 学
教育長職務代理者	佐 藤 英 之
教 育 委 員	関 奈央子
教 育 委 員	関 健 至
教 育 委 員	太 田 左恵子

○会議に説明のため出席した職員は次のとおりである。

教 育 部 長	内 藤 徳 夫
教育総務課長	石 井 栄 作
学校教育課長	安 齋 憲 治
生涯学習課長	服 部 憲 夫
文化課長	鈴 木 啓 樹

○教育長（丹野） それでは、ただいまから令和4年二本松市教育委員会1月定例会を開会いたします。

(宣言 午後1時15分)

○教育長（丹野） これより会議に入ります。

委員の出席状況を報告します。

現在の出席者は、5名であります。会議の定足数に達しておりますので、本会議は成立いたしました。

次に、「2 会議日程の決定」ですが、会議が終了するまでといたします。

続きまして「3 会議録署名人の決定」ですが、佐藤英之教育長職務代理者と関健至委員の2名を指名いたします。

それでは、「4 前回会議録朗読承認」を事務局よりお願いします。

(事務局より、令和3年12月23日の会議録を朗読)

○教育長（丹野） ただいま事務局より会議録の朗読がありました。これについて皆様からご質問等ありますか。

(質問等なし)

○教育長（丹野） それでは、ただいまの会議録については、承認することよろしいですか。

(異議なし)

○教育長（丹野） ただいまの会議録については、承認されました。それでは早

速、「5 教育長報告」に移ります。「1 市議会1月臨時会について」、事務局より説明をお願いします。

(事務局より説明)

○教育長(丹野) 説明のとおりであります。続いて「2 新型コロナウイルス感染症における対応について」、これは協議も含まれるかと思いますが、まずは事務局から説明をお願いします。

(事務局より説明)

○教育長(丹野) 卒業式関係につきましては、後ほど私の考えをお話しし、委員の皆様からご意見をいただいて、それを方針として進めていきたいと思っております。これから先を考えていますと感染者は増えてくることが予想されます。昨年までと今年の状況も変わってきておりますが、できる限り何とか授業を続けていけるように考えていきたいと思っております。新型コロナウイルス対策について、委員の皆様のご意見をいただきたいと思っております。自由なご意見をいただきたいため、秘密会といたします。

(秘密会)

※新型コロナウイルス感染症における対応等について、意見交換が行われた。

○教育長(丹野) 続いて、社会体育施設、社会教育施設及び文化施設の利用制限等について、現時点の考え等の説明をお願いします。

(事務局より説明)

○教育長(丹野) 以上、一連の説明が終わりました。ご意見やご質問はありますか。

○関健至委員 社会体育施設等については、感染防止のために施設の利用制限が行われた他市の住民が、施設の利用制限をしていない二本松市の施設に流れてくることを心配しています。その辺りは、どのように考えているのでしょうか。

○生涯学習課長 以前そのようなことが実際にありましたが、市外からの申込者がお住いの市町村が制限を掛けている場合は、そちらの市町村の考えと同じように利用制限、場合によっては利用をお断りすることも検討していく必要があると考えています。

○関健至委員 そういう方向に考えていただければ良いと思います。

○佐藤教育長職務代理者 特定の団体が、地域の施設を朝から晩まで押さえてしまっていて、その他の地域の団体が利用できない状況があると聞いています。その他団体に対する配慮も必要であると思います。

○生涯学習課長 確かにその様な状況があることは把握しております。大会ではなく通常の練習等については、土日朝から晩まで特定の団体が押さえてしまうことの無いように関係団体とも来年度に向けて検討していきたいと思っております。

○教育長(丹野) 特定の団体が公共施設を押さえてしまっている状況は、やは

り改善が必要であると思います。次に「3 令和4年成人式開催結果について」に移ります。事務局から説明をお願いします。

(事務局より説明)

○教育長(丹野) この件は、よろしいでしょうか。それでは次に、「4 多目的運動広場整備概要について」に移ります。事務局より説明をお願いします。

(事務局より説明)

○教育長(丹野) よろしいでしょうか。それでは次に「5 第3回二本松市史跡二本松城跡保存活用計画策定委員会の開催について」に移ります。事務局より説明をお願いします。

(事務局より説明)

○教育長(丹野) 事務局から説明がありましたが、第3回から本格的な議論が始まることとなります。本来この保存活用計画の会議はオンラインでの開催は厳しいのですが、今回に関しては、これまでの会議を基にした開催が可能なのです。とにかく内容をしっかりと議論していく必要がありますので、今後も丁寧な議論を進めていきたいと思っています。よろしいでしょうか。

(「はい」の声)

○教育長(丹野) それでは、次に「6 その他」に移ります。先ほど学校教育課長から説明がありましたが卒業式です。前年度までは、卒業式をいかに実施するかで、挨拶等を省いて、そぎ落とすだけそぎ落としておりました。本来は卒業式をとおして、子どもたちは家族だけでなく、地域も含めて様々な人たちに支えられて成長しているその感謝の気持ちも感じて欲しいと思います。卒業証書を授与するだけで良いのかとも思います。感染状況にもよりますが、私としては前年度と同じでなく、どうしたらそぎ落とさずに実施できるかを考えたいと思います。委員の皆様のご意見を伺いたいと思います。太田委員からお願いします。

○太田委員 卒業式は、卒業生一人一人が主役になるべきだと思います。それは式の中で返事をするときと校歌を歌うときだと思います。その大切な2つの時間を子どもたちから奪わないで欲しいと思いました。

○教育長(丹野) ありがとうございます。続いて、関奈央子委員をお願いします。

○関奈央子委員 今の教育長のお話を伺うまで、卒業式の意味をそこまで考えてはおりませんでした。やはり子どもたちが周りの人たちに支えられていることに気が付き、感謝することは非常に大切だと思います。削るだけではなく、オンラインか何かで地域の人からのメッセージを伝えることも必要だと思います。

○教育長(丹野) ありがとうございます。続いて、関健至委員をお願いします。

○**関健至委員** 保護者としては、卒業式に校歌位は歌わせてあげたいと思います。卒業式会場への入退場や校歌を歌う子どもの姿を見て、保護者も子どもの成長を実感できる大切な場でもあると思います。

○**教育長（丹野）** ありがとうございます。続いて、佐藤英之教育長職務代理者をお願いします。

○**佐藤英之教育長職務代理者** やはり子どもたちにとって、どのように「けじめ」をつけるのかは大事だと思います。ただコロナ禍において各学校の考えもあるかとは思いますが、例えば式歌を2～3曲歌うためには練習もしなければなりません。そのような学校の現状もありますので、学校ができることをやっていく必要があります。では、式の時間が50分と60分とで何が違うのかとの考えもありますが、できることをやっていくしかないと思います。

○**教育長（丹野）** ありがとうございます。ただいま「けじめ」との言葉をお聞きしてはっとしました。やはり卒業式には色々な意味があるのだなと、もう一度皆で話し合いながら原点に立ち返る必要があるかと思いました。やはり全てにおいて学校は拠点ですので、その拠点である学校を停滞させてはならないと思いました。それが地域への活性化にも繋がるとも思いますので、これからも皆様からのお考えを出していただきたいと思います。

続いて「6 提出議案」に入ります。「(1) 報告第1号 専決処分の報告について（工事請負契約の締結について）」を議題といたします。事務局の説明を求めます。

（事務局説明）

○**教育長（丹野）** 以上で説明が終わりました。委員の皆様からご意見等はございますか。

（質問等なし）

○**教育長（丹野）** それでは、「(1) 報告第1号 専決処分の報告について（工事請負契約の締結について）」は、原案のとおり同意することよろしいでしょうか。

（「はい」の声）

○**教育長（丹野）** 「(1) 報告第1号 専決処分の報告について（工事請負契約の締結について）」は、同意することで決定しました。続いて「(2) 報告第2号 専決処分の報告について（令和3年度教育委員会関係補正予算について）」に移ります。事務局の説明を求めます。

（事務局説明）

○**教育長（丹野）** 以上で説明が終わりました。委員の皆様からご意見等はございますか。

（質問等なし）

○教育長（丹野） それでは、「(2) 報告第2号 専決処分の報告について（令和3年度教育委員会関係補正予算について）」は、原案のとおり同意することによろしいでしょうか。

（「はい」の声）

○教育長（丹野） 「(2) 報告第2号 専決処分の報告について（令和3年度教育委員会関係補正予算について）」は、同意することで決定しました。続きまして、「(3) 議案第1号 令和4年度新入学児童生徒学用品費の入学前支給に係る準要保護者の認定について」に移ります。事務局の説明を求めます。

（事務局説明）

○教育長（丹野） 以上で説明が終わりました。委員の皆様からご意見等はございますか。

（質問等なし）

○教育長（丹野） それでは、「(3) 議案第1号 令和4年度新入学児童生徒学用品費の入学前支給に係る準要保護者の認定について」は、原案のとおり承認することによろしいでしょうか。

（「はい」の声）

○教育長（丹野） 「(3) 議案第1号 令和4年度新入学児童生徒学用品費の入学前支給に係る準要保護者の認定について」は、原案のとおり可決することで決定しました。続きまして、「(4) 議案第2号 令和4年度二本松市立幼稚園の休園について」に移ります。事務局の説明を求めます。

（事務局説明）

○教育長（丹野） 以上で説明が終わりました。令和4年度は休園基準の規定に基づき5園が休園になるとのことです。委員の皆様からご意見等はございますか。

（質問等なし）

○教育長（丹野） それでは、「(4) 議案第2号 令和4年度二本松市立幼稚園の休園について」は、原案のとおり承認することによろしいでしょうか。

（「はい」の声）

○教育長（丹野） 「(4) 議案第2号 令和4年度二本松市立幼稚園の休園について」は、原案のとおり可決することで決定しました。提出議案は以上です。続いて、「7 協議事項」に移ります。「(1) 次期教育委員会の開催日程について」、「(2) 今後の日程について」、は関連がありますため、一括協議といたします。事務局の説明を求めます。

（事務局説明）

○教育長（丹野） 皆様の日程確保をよろしく申し上げます。以上で定例会の日程は、全部終了いたしました。

これもちまして、令和4年二本松市教育委員会1月定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

(宣言 午後2時32分)